HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	社会学研究法
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1960
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77295
Type	manuscript
File Information	K026_0135.pdf



Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

MADE BY YAMATO NOTE CO., LTD.
USED SUPERFINE FOOLSCAP MANUFACTURED IN JAPAN

NOTE BOOK

社會學研究法

東洋大學大學院
修士過程

社會学演習

昭和二十五年度

YAMATO NOTE

満蒙案

今年は

一、主として「日本の家族」について満蒙「日本の家族」の作製企画のために

二、余の農村論の骨子と余の都市論の骨子の対比と拝見等へつゝ。

三、方法と概念の研究（中で、

のつゞき、

四、「日民社会の研究」序説

詳細に一ぱつもかこ　次のはなから
同紙に一寸に記入せしめ、それを発表せしめてもおい。（用紙用意）
抱き浮しく記入せしめますかも要。それ
よって発表中にします。か普通の
かを決定なのに考慮。

西洋紙（一ト用紙）十枚用意

第一回　五月十*日　研究テーマルつさ
てきく。

第一回同情の接物

一、常に同紙をもって於る事
大わの同じ

一、私は法学勉強を使命とない。
馬小物ますますはその能
私は法学を自由な人格そう思
めるから。

一、私は法学を愛する。それは法律
私は法律をかへる。だがそれ丈である。
私は法律をかへるようにしたいなるかもしれ
ないが、法律の自由を拘束
なる。（法律の自由を拘束しない）

一、私は法学の研究が実際的である
事を切望する。直接まとも
に社会の事を思って欲しまする。
一、実際的であるとは研究のみ
ならず実行的である事
さ小て片よらない精神
実行的である事の根底は自分自身
の修養を通して（社会の）人々
人々の修養を通して（社会の）
人々の修養の根底はなくはなら
ない。

直接の

は忘れてはよくない。日本の社会を研究する場合には外国での研究者にはなかなかそこに含まれた社会的研究の方法や技術が決定されていることを考えずに日本人の社会をただ比較しに行くのに前もって研究の中に締め出されて行くようなものである。外国人の社会を研究しに来た場合にはこのことを考えないと全く意味のないものになってしまうようです。

#

(中)

北京語学院では日本では従来外国の学者が外国の社会について研究した業績の中にはそれなりに評価すべきものがあるが、その中に重大な誤りがあるという批判をよく聞く。

(日)

外国の学者が外国の社会を研究する場合には、いきなり日本人の社会について研究するよりは、まず日本人の社会についての研究の業績を十分に検討することが必要であると思う。

(中)

式には社会学によって日本の社会を分析しようとする場合には

(日)

現在を通して過去の経験を生かしてゆく地域や国などを単位とする研究の本質は現在の社会であるから、実際的な問題の世界も多く現在の中に含まれている。

一方の如き実際的研究の主旨からいっても社会の研究には日本人の社会についての研究にあっては日本人社会の研究者の業績を参考にすることが必要である。

(日)

外国の学者が外国の社会について研究する場合には、いきなり日本人社会についての研究にあっては日本人社会についての研究者の業績を参考にすることが必要である。

(中)

北京語学院では日本では従来外国の学者が外国の社会について研究した業績の中にはそれなりに評価すべきものがあるが、その中に重大な誤りがあるという批判をよく聞く。

(日)

外国の学者が外国の社会を研究する場合には、いきなり日本人の社会について研究するよりは、まず日本人の社会についての研究の業績を十分に検討することが必要であると思う。

(中)

式には社会学によって日本の社会を分析しようとする場合には

それでは

いつまでたっても日本では成果は挙げられないかも知れぬ。みのり豊かな

学者ばかりでは日本人社会の研究には

どこまで行ってもうまく處理出来ぬかも知れぬ。

日本人社会の研究の正しい方法の

鍵が日本人社会研究に（日本の社会学者に学者の謙虚である）

これまでの方法の鍵の為に。

は日本経済の日本人的な日本研究

学問の世代の学者の方法である

次の世代の人も日本の方法

でどこも見どころもうまく行かぬ

素材を知る経験をうまく研究しては

日本的方法の鍵は分からぬ。

日本人学者の方法にもとづいても

適切なものかあれば之れの上に

サンプルよいものを蓄積して行く

事が必要であろう。

ない。故に社会学者も法則や概念は日本民族の異なる場合が多い

のは当然である。

日本社会の研究は何よりも先づ日本の学者の研究によって実質的に

の今までの研究態度は完全に反省されてよい。もっと日本人の

日本人の社会学的研究は日本の

積まれの方法を研究して [illegible]

に関する [illegible] 日本学者を見る

くなって [illegible] 研究者の生き方

[illegible] の学者の

する [illegible] の研究が出来るのである

へ日本人の方法による歪曲した見方

を日本的方法によ [illegible]

正しい解決が [illegible] 日本人社会

されねばならない [illegible]

理解されるなら

に日本人の [illegible]

は日本人の研究の成果 [illegible]

方法 [illegible]

最も無駄なく [illegible]

日本にも色々な発展するようなものがあるが、日本人独特の性格が
あり、日本独特の物事の処理の方法があって、
外国の色々な学術、かんなどを、
ホンヤクされるとそれに
ついてそれらの学術の一つ一つに
の一つによる批判などんなに活
潑になってもそれはおけ主義
的な社会の発展にはならないものである。

物事の処理の方法にはいろいろの方法があるが、
それを行うには日本の社会の
それを基礎にした物事の処理の仕方によって物事を
運んではならぬ。欧米のやり方によくもそくうするも
それなりの経過をたどって大きくは結成
されぬ。日本の生活様式の中
に優れたものがあるのだから
人をさべつするにはあ
まりよくない。あやまりをする。

私は法律がよく理解するように
なって、これからどんなのもとんな方法で
研究しようとしているかを書いてください。

中国家族－韓鮮家族－日本家族。親子兄弟（人の注意をひいつ尽り動き）
一、眼前に見ゆる大きな動き（家の変化、夫婦家族へ）
一、日本人が大きな目をもって
孝道、男女平等、嫁女、老人の位置、
平均人一代説、家族の民主化自由平等の精神から家族
一、学者が同じとして採用する
家族構成、家族生活全国体、（における支部関係）の比較
大家族（同族家族）や本家分家や同族（と名子分）
二三男、家長権
家の独立、家族の統一性と永続性、家族展の
周期性、日本の家長と中国の家長
（西洋）結婚、離婚
家長権の行使は絶対でない。

西洋人の家族研究とは本人の家族研究は
研究の方法が根本的に異なる。
西洋では家族は個人（各）が作って来た（私系）
それは個人を中心の集合体動以上ではない。
それは個人を中心に作った集団であるから。

本論第一章
日本家族の変遷
家族と口碑（なお最大の特色）
家族より夫婦（の特殊の同性）
家の観念（consanguinity）の特質は日本人生活の最大の対象
家と集団
家の統一性、永続性

西洋人の
個人が集って集団を形成する。
集団活動は個人全部の合力以上ではない。
研究発表が集団組織の基底に考へられる。
西洋人の作る夫婦家族（conjugal fa.）
（family）
けれども法の様な形（これも可能である。）
群の成り家族が凝結し家族の内に個人
が凝結した過程
同族の中に家族が凝結

西洋では個人が独立してより、やく久しい。（家族内に）日本は個人は今生れつゝある。（consanguin family, conjugal fa.）
日本では個人の心の分れ家族の心、家族の心の差
に私の一家、同族一家、村の民、の心がある。
それは個人の心

日本の家族は家と如何の壺の中に入れられる。
壺には他人の出生は先ず無し、人は皆この壺の中でなみおとされ一生壺から出ることは出来ない。分家して新らしく家族を形成した場合も(新夫婦は)家族の成立と同時に元の家族のみん新らしくお手た家の壺の中に入れられる。家の壺はよく見れば同一ではないが略大体に同じ形と色をもって居る。

中国家族型↓朝鮮家族型↓日本家族型

統一性永続性の拡張しの姓、家名、家業、屋敷、年、紋章、同居

四代大家族 直系家族
四代祭祀関係 親族 世間 (小家族 世間) 親族 マキ 直系家族

親夫婦 英国家族 英国戸籍 家族

門戸は仲井か。四代家族 親族 五代家族 世 であろう。

家族の心は家の如何に拘束されている。日本人の如何人の心を知るためには先ず家の拘束状態を探求しなければならぬ。

家は祖先と子孫を予想している。祖先のために祀礼がおこなわれ、祖先の中心、家族員同の関係(婚姻)を規定する。

日本の社会組織は家の統一性と永続性に同じてもっとも注意する余地がある。

家族構成の同じのかさは西洋の家族研究における同じである。日本ではそれも同じではないようだ。なぜならば日本家族の統一性永続性とその拡張とが日本家族の特徴である。(はるかにもっと)

日本の往事の社会の家族研究の基礎(研究するためには先ず基礎を構成するから)

戸田、小山、喜多野、有賀、福武、機野、走水盛光

世界人間文化の劃一化の方向
異質性の未だ深

①

口家

井上光貞「日本古代の国家」

人種、種族、部族、家族、民族

口家と口民の関係

官僚と人民（政府官僚と民衆）

統治者（統治機構と被統治者）

統治の為の兵力と法律（統治機構）

統治はかつて兵力のみで法律は殆どなく

統治者から統治される地域である。兵隊が年に一度集めに来た所。

一般人民（被統治民衆）

口民の服従と暴動（被統治民衆の抵抗）

統治、政治は常に暴力の上にある。それが被治者を

おさえ込む政治は摩擦を伴う。自分及自分の縁者を本位。

現在の主権者は口民であり、統治者は岸を代表とする行政官僚の一団、口民はこの一団、統治

口民の服従を目標。

一般人民と口民は同一ではない。

望ましい人とされた人とは同一ではない。

選挙の目的

②

口民社会の定義

（人種、種族、民族）

日本人、日本民族、日本口家、日本統治機構、

日本口民、日本領土、——日本の口民社会

全体社会と口民社会。

口家と口民社会。口家の構造と作動

口家と口民社会と近代口民の自覚の形成

カの組織体としての口家と、近代口民の自覚の形成

最大の戦争の主体、家としての口家消滅又は合体平家

口民社会における社会

都市の立地条件と機能の特性

日本における家本位制度より職場本位制度へ

核家族化、家族制度の合理化（家族制度の合理化）

平家の没落

官僚制

文化の欧米化、機械文化の発展、交通通信、交通

教育、娯楽の普及、マスコミの進歩

集落分布の形体変化と都市の形成

我々口民生活の目標（目標は家族制の改革、社会での中心改革）（都市の法本位制は不実現）

口民生活の民主化、合理化、人権の尊重

統治構造
統治組織
統治形態

統治者としての国民
統治客としての国民は考えにくく、
支配するものとされるもの
統治構造と国民

国民参加における投票は政治的結びつき易い。

国民投票における投票は法律の如し
法律の如く、言葉の如し、投票等
の如し、言葉の如し、娯楽の如し、
政治、政策、統治行為、生活、交易
政策、統治行為、文化、芸術、
我等、様式、動作、革命、
性格、感覚、文化、交通、
都市計画は各駅前広場には考えられぬ。

※農地改革と地主制の没落、生産協力
体制としての共同体組織の動き
戦後
典型農家の分解
我が中農肥大化の傾向
農民の貧富格差
農家和の低位移行
日本特殊資本主義
農地改革と村落の階層変動
の考へ方と今日の論

学校村落社会の研究における問題
日本村落社会における問題
研究における一般法則について
農産物価格の国家統制の問題
過疎の農村と今の農村
(の過疎)
多数派名称改良、共同出荷、産業開発、
新生活運動、技術化の問題
消費生活の合理化と民主化並びに生産生活の中間組織
今日の農村はその何れも全国的
である協同体が解体されなければ
村落研究にはならない現状である。
農村生活の向上のために農村生活の現
状の分析のために、どっちかはっきりした
研究対象をもつ。この農村社会学の
その何れにも属しない
今日の政治と社会との関係と共通

※
共同体が確立されていない
現時点では、どちらかというと
分かれようという動きが
行われるよりは
深化と拡大の方向を
取るべきだと思います。
現在の私たちの
共同体は大きい
ものを
目指すべきだと
思います。

追悼会同の形式と深化

共同体に属する
アメリカのコミューンの同化。
日本におけるやすらぎの
場所を
自分が
会社に
すること
会社の
対応

共同体は
会社等を
通じて
対応
しよう
とする
※

共同体を
通じては
民主化
自由な
会社
改革
封建的
冠婚葬祭の
会社
会社の
会社

村の精神を生かしたお祝いをおくり、
大学生の塩田の大神宮のお守りを送
ることにする。

生産におけるお祝い方（機械祝後の共同その他）

等。

革命的な七つと大衆運動の革命には
その時々の方針を指導しなくては。
現時の

世界の革命は四民主義革命の現
ますます時のてすがた、此の革命の性質は
「国民」全般に亘る私野心的なものであ
「かぶ」おおよそ此れをおのずからである。

世界大戦の終了後の物の予定
江日本にある世界の縮図となるべき商
地となるであります。植民地の者の
他の者の
世界各国、各地の
その果実（利益）と
男女の性の問題。
忠孝の
孝行をなす
絲一味の
定期
生徒
校友
校中心

経済史学のそれと相違
点もとに
生産における協力的体制をその
具体的な土地所有と密接な
関係において
共同の
作業を同化せしめる。
今日見られる水田の清かい
協力的統一的組織を共同作業
が組織と混め、また自然村の
精神の具体的基礎を混めて
居る。
私は水田経営における共同
の組織が発展をもつ
ては既に混めて居たのけれども

九を自然科学的統一の基礎と
は認めて居ない。私は十種の基礎
の中の一つか二つかが甲の村共通
又殆んどの、又他の一つか二つの村
又殆んどの村にあるか、何れの村にも
てし基礎的な基礎かあるとは
言って居ない。からのみならず殆んど
云いはなつてをったかつてある。
何れへは余田氏の説かでいいな
ら北田についてはそうでない。畑が
"おてはそうなるのか。私は様々の
形の村に当面する地をむへん

※
伝統
同族本意主義は私の才八の血統が
集団中心のものであるし、本制中心
※注 仏私の才九特殊共同形態
集団中心のものであります。私がそれ
等のものをとり扱うべきものへ。

かったから、とか私が決定的に支配的な
集団とはおもっていません。同族の
は同族団純粋支配的
ではありません。私としては異
例的な存在であり、けれども
同族団の強めに私は基礎しく
多くのものをおいては伝を支配的基
礎にし、おは成立しているのであります。
村は十戸の集団の共同体で
あって、おによってその集団の特
色の異なるとみるのは
誤りであると思う。※

経済的
無一文の貧困状態にあっては
もっと論ずる余地があるが
君共同体浄化による大いなる
ところがあん、移管
清らかさのない共同体的
同体としては理解を深めよう
ちなみに。二人の比較的封鎖的
統一体としての自然村を見よう
と思います。
自然村の
二人や清の男女関係は共同体的
格好の存在を認めうるものであり
日本産業的おける共同体的性格

次の様な根拠から

1. 経済的基礎を没却していること

2. 非工業的一般地域であること

この二点が経済史家や史学者の指摘されたところである。

即ちコミュニティ地域である

即ち地域社会の工業的発展とその協業共同体

協業共同体の性格

成立生産力の弱さ、僅かな私有と多くの共有、集団の指導の活発

「協業共同体の構造分析」p.5-6

を土地その他生産手段に求め、

時代的、地域的の附着した協力関係のみ

に注意し、労働組織の形態においては

ものを見落している。

ユイは重要な共同体的機能

をへる。

然し私は共同体にも共同体としても

尽きるのではなくユイの自然的

けの要素は石地主義的に

アメリカのRural Communityは

Rurban Community「ある主義の場

合のCommunity」を共同体と混

し共同体論の共同体の意味が
そこに生ずるのだ」と
と共同体はどのように
と述べるとき、それは明らかに
経済史家の共同体の意味とは異
って居る。アメリカの Community は
何か共同するものによって立つ団体
で、決して経済上共同ではな
くまして家族的共同体ではな
よくは云へぬ。アメーバの pseudopod.
の様な生活の共同を考へる
のも変だし何を

宮本すなわちそれは一つの大史観みたいなものを提示しているわけです。

経済史学の村落共同体説論に正しいかどうか、社会学では共同体説論に従うとか、経済的同位を基礎的なものとみるかどうかなどということなく、あくまでも村落生活をそのままに把握しようとする傾向を学ぶ事が出来ます。

この経済的同位を基礎とした理解するのは経済史学の仕事であって、社会学はそれを通過する必要はないが、社会学の調査結果がその材料にな

いて経済史などによって正しく説明されるべきであるとともに、史実にのっとって正しく説明されるためには、史実の中に含まれる諸問題の解明がなければならない。そこに社会科独自の立場がある。

社会科はあくまでも、この立場をあくまでも守りぬくならば、経済史学は社会科の研究に欠くことのできないものとなり、また経済史学の研究がおのずから経済史学はもちろんの調査方法をもってして社会科学の研究に資するものとなってくるであろう。私どもは決してそのようなことを望むものではない。

やまんのな産婦の活動

私の自立活動のはじめは山や川や動
地域の共同体を
経済史の家を買うのは
よう協同の一つとして思い立ち
を自立の基礎と思って庶民の立
てある。基礎となる集団はおれよ
又地方によって異なる様に
思えるから。
何か基礎であると
思うを決定するのは集
調査研究を積み重ねなければならぬ。
経済史の勉強は今我々には一つの
すばらしい視角の様に思えるので
あるのが我々にも多くの示唆を
かも。

同志を統制するのは本来、清純を統制するのはなか。清純であって、それは善いおける全般的、民主的である。同志すべてはまたおのおのなく清純いかなるはじめておのおのがなるのか。

同志をそそのかすような統治をしてはよろしからず、あらゆる団体をとしてはよろしからず、あらゆる団体を皆その上に立脚するこの組織の

如何なる精神をそなえたのは相互制約しつつ、あらゆる人の物質的関係のかかわりあいを組織的に統制する成果の生滅のを鋭くみながら同志の間柄をついて行く物質的団体をえたのつ物質的組織そのものの内容を同志としての心の内容を同志としてこれに対して心の持ち方一つの内容を規定する仕の物的団体を意味したのであって心の精神が存在するその上のではない。

団体が存在し、故にその内容が形式さえ改革されつつ、しかも断絶することなく継続するのを意味したのである。

社会教育の基本的な見地

社落（中心）研究の意義と目的の問題

私の社落の研究所は、世界の現状。

あゝゆる方面の社会を皆一回の中に。

アメリカの中小都市のような学びたいよの。

キャルピンの調査

十箱の集団。自然村。三箱の地区。

自然村の精神

有智の地形

村落共同体研究

布施の研究

現在における村落研究の方針と先生

学校自身の方針

村落の法の大きの違いは28法

日常、政治の両視察

次ぎくんお研究を進めてゐれば
答へよいものかもしれない。

口義立学の研究。
会の研究過ぎ記
今学おいおけ研究は布施の校内の
がよい。
封ル一つの集団的へは学校をと
なり、その同じルおいても学会のは
ある沼れは金物和から定期ます
9。

口達

◎前回ここまでの都市計画をつぶさの重点記
憶を助けるためにまとめてみると次のようである。

都市計画を世界に一つの文化から始めるその
ためには相当大胆な方法によって文化の統一は行き過ぎ。
口達に手前の傍若無人の文化の統一は行き過ぎ。
的・生活文化的範囲で。(統一)
も一度されずに庶民生活の足もとからアプローチ
で、ある。一番強いものになったら一つであろうが、
一番よいものはなった一つとは限らない。
西洋の真似しよう、日本の真似しよう。
都市化、都市拡張一元化視像。

九月より

初回より現在の日本都市計画のおけ
る重要な問題
都市化
現在際立った問題として都市計画、はじめ
東京通路の設置がある。◎日本的自主性が
強いが日本都市行政上は時代の行政立直隠。都市
設計をし時代の都市学者を直隠。
治病的底意はアメリカ都市がするなの
如く。もっと攻的な法的立直の研究を望む。
都市の二元性
都市計画のおいて都市(に)設計の重要なる
さが、その初の問題として我国と位置の何れを
主とするかの立脚。
アメリカ的な社会組織
同中心。都市住人の生活の場、人の生活は
都市化、都市拡張一元化視像。

⑨

都市の多様な機能の集積（金の見えるところには）
都市における居住形式 特に集合居住形式
都市における機能の地域的構造
人、都市内外の組織（や等）団体を含む
機関における本社化（私有資本）
交通機関の五化化。 都市の近世的変化。
第二の都市の構造や発展
めるのが当面の課題ではないか。

構造 ― 居住と機関
機能 ― 交通、マスコミ、結婚の機関
つまりキャパシティ機関

東京への一極集中（仕事、情報）の
最高位決定の統制と活動の集中

子供や少年スポーツにも配慮されるべき。

「居住地としての都市」（都市論のよい見出し）

一人一人の幸福の追及というようなものが入っている。私の出生地における学校における
は世界民族の生活の場と出よう。世界を人
とするよう。都市について同様である。
同じ生活の水準についての主張の訴えがある。
私は日本の都市の特色として日本的経済
文化を考慮すべきことを訴えよう。これは東洋
的経済の特性かも知れぬ。その点の追及。⑩
この事は同様しかも日本の都市は文化創作
立場としての機能が強いか、はた西洋
までは決してない。文化の型が創作され
全国に配及される。東京は全国に数の十分の一

巨大都市であると共に、金ピカ一の金の仏教文化の製作工場としての役割をもっている都市です。（十月十日）

1. 史及び毎年二部ずつの論文要旨発表のこと
2. 修士年数ずつの論文題目提出
3. 四種の学的枠組と諸君のテーマ
4. 大学院制度答申案作製
（十月十八日予定のところ。世界論文提出）

日本の地域社会における部分的
変動の動態

口民俗学の移管本十六巻より

出口の会合は宗教や学校などの集いのようなものではなく、単なる懇親会です。

会合は毎月1回程度の頻度で行われる。

その活動は相互に助け合い相互に扶助する為の組織であり政治的に対立する団体ではありません。

清中のような仲良しの集まりが何組かあります。

学校や学年の中の一般の集まりとは会合を作る機会は

学校や塾などは勿論ない。

都市工

都市工はどんな仕事に用いられるか

——はどんな人とその周囲に在るか

——交換比率、男と女、老、壮、少、牛、男、

田作と畑作

耕作と除草、穀穀と収穫

今日はどんな授業の為に？
宗教は、必要か、判断か、救済
どんな人と人との間に成立するか
何人位か
今日



会話 H 講義

ホウ イ
合会
パン コン
都工

無尽に けい
所ゆい 30ま.

タンパイ
擬住 依 零時割当て制

急
小田原線 西大物
大山
バス乗換